

聖霊降臨節第18週 主日礼拝

2016年9月11日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(しばらく休会)

| | | | |
|---------|---------------------------|--------|---|
| 前奏 | (新聖歌41) | | |
| 招きのみことば | 『コリント人への手紙 第一』10章12-14節 | 司会者 | |
| ※開会の賛美 | 新聖歌22「御神の愛をば」 | — | 同 |
| ※信仰告白 | 「使徒信条」 | — | 同 |
| 代表祈祷 | | 司会者 | |
| 感謝の賛美 | 新聖歌252「安けさは川のごとく」 | — | 同 |
| 聖書朗読 | 『ヨハネの福音書』21章1-19節(新約224頁) | 司会者 | |
| 黙想 | | — | 同 |
| 礼拝説教 | 「神の召しは消えず」 | 近伸之牧師 | |
| ※応答の賛美 | 新聖歌366「正しくきよくあらし」 | — | 同 |
| 感謝の献金 | | — | 同 |
| 感謝祈祷 | | 片山 麻美姉 | |
| 諸案内 | (来信および集会案内) | 司会者 | |
| 諸報告 | (来会者紹介、諸報告および暗唱聖句) | 近伸之牧師 | |
| ※頌栄の賛美 | 新聖歌63「父 御子 御霊の」 | — | 同 |
| ※派遣の賛美 | 新聖歌54「主の祈り」 | — | 同 |
| ※祝福の祈り | | 近伸之牧師 | |
| ※後奏 | (新聖歌59-7) | | |

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

| | | | |
|------|-------------|--------------|--------------|
| 第一礼拝 | 司会・説教：近伸之牧師 | 演奏機：片山 勝三兄 | 献金：沼田佐代子姉 |
| 司会 | ：横堀 正美兄 | 映像・音響：片山 勝三兄 | C S 担当：近伸之牧師 |
| 集会 | ：小林 洋子姉 | 録画：近伸之牧師 | 掃除：片山 麻美姉 |

説教メモ

- 1) ペテロは、主を三度否認したことで自分の心を責めていた。主はその心を知り、今一度現れてくださった。
- 2) どんな罪や失敗も、十字架の贖いを無効にする力はない。むしろ悔い改め、主だけにすがれる機会となる。
- 3) すべての失敗は、ペテロを使徒として整える材となった。己の弱さを知る者だけが、神の力を知っている。

先週のみことば

「わたしは、あなたの信仰がなくならないように、あなたのために祈りました。だからあなたは、立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい」(『ルカの福音書』22章32節)

今週のみことば

「わたしに従いなさい」(『ヨハネの福音書』21章19節)

個人、団体からの来信

2016年9月11日

PBAよりDVD(8月放送分)／
内藤容子通信「なつつう」秋号、および「内藤容子ゴスペルライブ」案内(9～10月にツアー開催)

先週の集会出席者数

| | | | | |
|--------|-------|---|---------------------------|--|
| 9/4(日) | 教会学校 | 幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児- 成人男性- 幼児女子1 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児3 成人女性2 | | |
| | 第一礼拝 | 男2 女3 計5 | ※月に一回、実用書道教室を開催 | |
| | 聖餐礼拝 | 男12 女20 計32 | 9/5(月) 月曜家庭集会 (休会) | |
| | (子ども) | 男児1 女児4 | 9/7(水) 阿賀野祈禱会 男3 女7 | |
| | | ※夕拝はしばらく休会としています | 9/9(金) シャベリ場タビタ 男- 女4 男児1 | |
| | | | 9/9(金) 金曜祈禱会 男- 女3 | |

諸集会のご案内

| | | | |
|----------------|----------|------------------------|------------|
| 9/12(月) 午前9:30 | 実用書道教室 | 『伝道者の書』4章12節(および9～10節) | |
| 9/12(月) 午後8:00 | 月曜家庭集会 | 山崎岩雄兄宅 | |
| 9/14(水) 午後7:30 | 新潟山形僚禱会 | 「祈りのネットワーク」ご持参 | 司会：横堀 信子姉 |
| 9/16(金) 午後1:30 | しゃべり場タビタ | 渡邊智子姉宅 | 問合先：渡邊 智子姉 |
| 9/16(金) 夜 | 金曜祈禱会 | 教会堂 | |

| | | | |
|--|-----------|--------------|-------------|
| 9/18(日) 聖霊降臨節第19週 | | | |
| 第一礼拝 | 司会：近伸之牧師 | 演奏機：片山 勝三兄 | |
| 午前8:00 | 説教 | 献金：沼田佐代子姉 | |
| 教会学校 | 午前9:00 | 担当：佐藤 繁実兄 | |
| 第二礼拝 | 司会：片山 勝三兄 | 映像・音響：片山 健司兄 | 感謝祈祷：小林 洋子姉 |
| 午前10:30 | 集会：横堀 信子姉 | 録画：近伸之牧師 | 掃除：小林 洋子姉 |
| (前奏：41) 開会：27 感謝253 (b1) | | | |
| 聖書：『ルカの福音書』9章51～56節 『マルコの福音書』10章35～45節 | | | |
| 応答：367 (b1) 頌栄：60 派遣：54 | | | |
| 午後2:00よりカナン訪問(担当：小林洋子姉) | | | |
| ①「うまれるまえから」 ②「虫のこえ」 ③「ふじの山」 ④「ふるさと」 ⑤「海と空 造られた主」 | | | |
| ⑥「主われを愛す」 ⑦お話し「イエス・キリストってどんな人？」より抜粋 ⑧「慈しみ深き」 ⑨じゃんけんゲーム | | | |
| ※諸般の事情により、夕拝はしばらくの間休会とします。 | | | |

報告

1. 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、午後はバザー出品物の確認などを行います。ご協力をお願いします。
2. 宣教区婦人会主催のファミリーレクリエーションのため
今月22日(木・祝)午前10:00より、紫雲の郷において同集会が持たれます。家族や知人をお誘いし、奮って参加しましょう。なお、本日をもって申し込みが締切となりますので、よろしくお願ひします。
3. 先週の来会者
9月4日(日)聖餐礼拝に横山英一さん、そして岩本廣幸兄、岩本悦子姉(ご夫妻)が出席されました。

フランクルの『夜と霧』を読んだ方もおられると思います。精神科医のフランクルは、ユダヤ人であったため、ナチスによって捕らえられ収容所で殺されるということを予測して、亡命の手はずを整えていました。ところが、いざ亡命というとき、父親が老齢のため動けなくなっていたのです。父親は、自分を置いて逃げるようにとフランクルに言うのですが、彼は、手に入れたパスポートを棄て、父親と共にドイツに留まります。自分だけで生き残るよりは、父親と一緒に死ぬほうが、自分の人生にとってずっと意味があると判断したのです。

収容所でのこと、ある囚人がフランクルの所に相談に来ました。「私は自殺したい。虐待に耐えてきたところで、やがてガス室で殺されるのだから…」というのです。これに対してフランクルはこう答えるのです。

「確かに私たちはいずれ殺されるだろう。しかし、きみにはお嬢さんがいる。きみが一日でも生きのびることは、お嬢さんにとって意味があるのだ。『私には父がいる』という意識は、お嬢さんが生きる力の源泉になる。だから、きみは殺される日が来るまで、一日でも、一時間でも、生き続けるのだ!」

事の大小はともかく、同じようなことは、日頃、私たちも経験しているのではないのでしょうか。たと

えば、寝たきりの方がいらっしゃるご家庭では、ご本人もふくめて、どんなにかご苦労がとおありでしょうか。しかし、大変ながらも、確かに今も生きているというのと、もう召されていなくなってしまったというのでは、家族の心の励みにとってはくらべようがありません。

「私のような者、生きていて何の役に立つでしょう。ただただ、みんなのお世話になるばかり。やっかい者になっただけなのだから…」などと言って、考えこんだりする方も少なくありません。しかし、そのような消極的な、どこかグチっぽい生き方ではなく、たとえ寝たきりではあっても、その存在そのものが周囲の人を慰め励ますという生き方があるのです。元気な人は、かえってそのような弱い人に勇気づけられ、教えられることも多いのです。

キリストは十字架の上で6時間という長い時間を苦しまれました。キリストは、私たちが苦しむ苦しみを全身で受けとめ、ぎりぎりまで生き続けてくださったのです。このキリストの苦難に、あなたの苦難がふれる時、あなたも力強く生きていくことができるのです。

キリストは「わたしは、よみがえりです。いのちです」(ヨハネの福音書11:25)と言われるのです。



2016年度教会目標

「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物を与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょ」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



9/17(土)「ライフ・ラインのつどい in 北海道」
関根弘興師(右)、安武玄晃さん(左)

この6月に北海道で行った「ライフ・ラインのつどい」の様子を2週にわたって紹介します。1週目は、サクソ奏者・安武玄晃さんを音楽ゲストに迎えて行ったコンサートの様子をお届けします。2週目は、サクソ奏者・安武玄晃さんの演奏と関根弘興牧師が「渴きを満たす神」というタイトルで語った聖書のメッセージをお届けします。



Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN。ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

